

平成29年度 水道事業会計決算概要

水道事業の最大の使命である「安全で良質な水」を安定してお届けするため、水道施設の計画的な整備や適正な維持管理を実施しました。

なお、経営成績並びに財政状態を明らかにすることを目的として、企業会計方式の経理方法により、管理運営に関するもの（収益的収支）と施設の建設に関するもの（資本的収支）に区分しています。

1. 経営成績について

営業利益 1,273,844,420円、経常利益 1,461,218,003円、当年度純利益 1,462,680,040円となりました。

2. 財政状態について

平成29年度末における財政状態は、資産の部合計 45,035,797,173円、負債の部合計 21,524,701,150円、資本の部合計 23,511,096,023円となりました。

3. 建設改良事業について

平成22年度から平成30年度までの第二期水道施設整備計画に基づき、基幹施設の耐震化、経年管の布設替及び経年施設の更新を図りました。

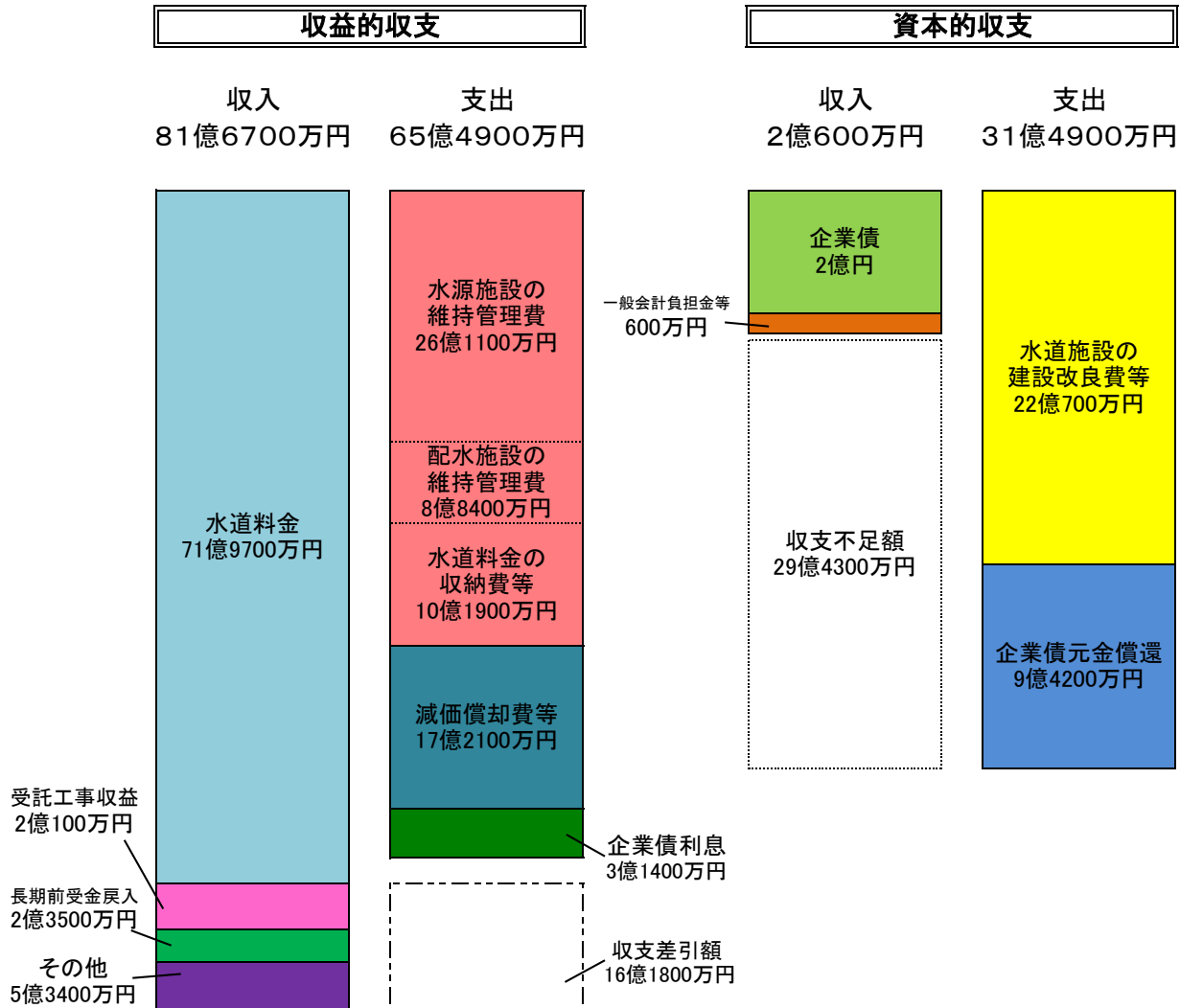
4. 業務状況

平成30年3月31日現在

項 目		平成29年度	平成28年度	差引増減
行政区域内人口	人	311,763	311,672	91
給水人口	人	311,731	311,644	87
給水普及率	%	99.99	99.99	—
年間有収水量	m ³	35,989,462	35,986,808	2,654
年間配水量	m ³	39,930,121	39,567,627	362,494
1日最大配水量	m ³	121,157	122,136	△ 979
1日平均配水量	m ³	109,398	108,404	994
職員1人当たり給水人口	人	4,391	4,452	△ 61
職員1人当たり有収水量	m ³	506,894	514,097	△ 7,203
供給単価	円	185.16	184.53	0.63
給水原価	円	158.68	158.69	△ 0.01

5. 財政状況

※税込



《収益的収支》

収入 管理運営経費の財源である収益的収入は、水道をご利用になられる皆様にご負担いただく給水収益が全体の88%を占めています。

支出 水源施設及び配水施設の維持管理費が53%、水道料金収納費等が16%、減価償却費等が26%、企業債利息が5%です。

《資本的収支》

収入 資本的収入は、将来の経営活動に備えて行う施設・整備の建設改良及び企業債償還の財源で、企業債が97%、一般会計負担金等が3%です。

支出 水源施設及び配水施設の更新のほか、第二期水道施設整備計画による建設改良の費用等が70%、企業債の元金償還が30%です。

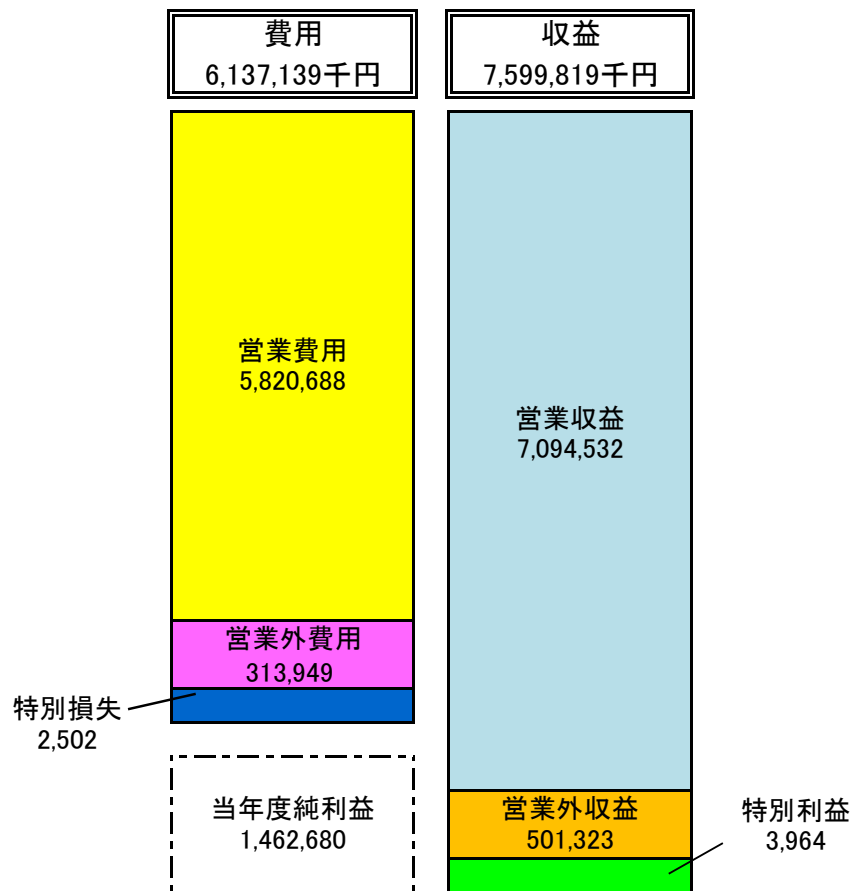
なお、収支不足額は、前年度の利益や減価償却費などで補填しています。

損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

単位:千円(税抜)

費用の部		収益の部	
営業費用	5,820,688	営業収益	7,094,532
原水及び浄水費	2,425,096	給水収益	6,663,980
配水及び給水費	848,330	受託工事収益	201,265
受託工事費	189,366	その他	229,287
業務費	349,718	営業外収益	501,323
総係費	287,014	受取利息及び配当金	1,064
減価償却費等	1,721,164	消費税及び地方消費税還付金	49
営業外費用	313,949	長期前受金戻入	234,403
支払利息	313,832	雑収益	265,807
その他	117	特別利益	3,964
特別損失	2,502	固定資産売却益	3,964
固定資産売却損	66		
過年度損益修正損	2,436		
費用の部合計	6,137,139	収益の部合計	7,599,819
当年度純利益	1,462,680		
合計	7,599,819	合計	7,599,819



損益計算書は1事業年度における企業の経営成績を明らかにするために、その年度中に得たすべての収益からそれを得るのに要した費用を差し引くことによって損益の発生原因とその期間の純損益を表した報告書です。

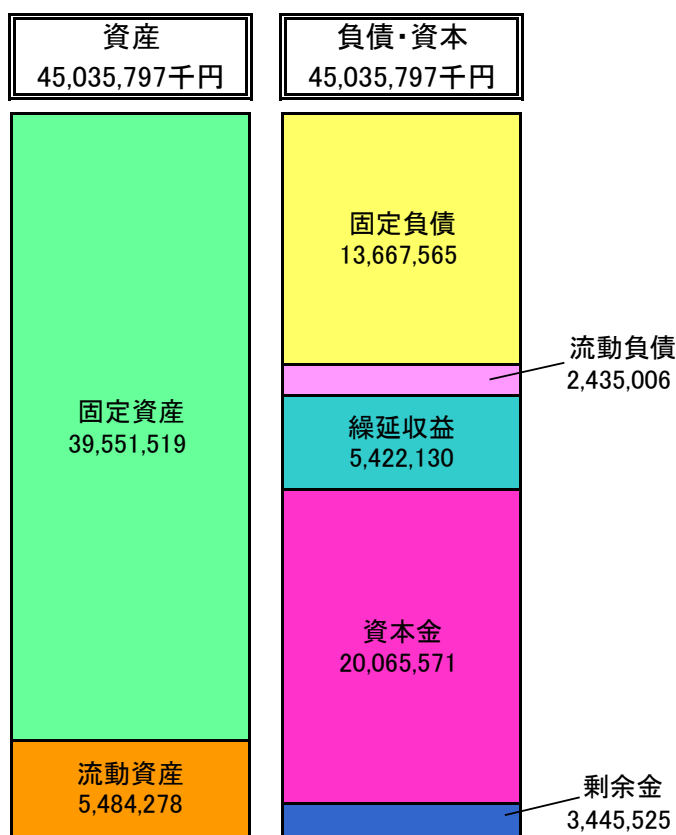
給水収益(水道料金収入)は、14.6億円の利益を確保できました。この利益は水道施設の整備に伴い借り入れた企業債の償還と、将来の施設更新のために積み立てています。

貸借対照表

(平成30年3月31日)

単位:千円(税抜)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	39,551,519	固定負債	13,667,565
有形固定資産	39,547,477	企業債	12,642,902
無形固定資産	4,042	引当金	1,024,663
流動資産	5,484,278	流動負債	2,435,006
現金預金	4,522,658	企業債	977,920
未収金	858,421	未払金	1,324,896
貯蔵品	61,159	預り金等	132,190
前払金	42,040	繰延収益	5,422,130
		資 本 の 部	
		資本金	20,065,571
		自己資本金	20,065,571
		剰余金	3,445,525
		資本剰余金	96,520
		利益剰余金	3,349,005
資 産 合 計	45,035,797	合 計	45,035,797



貸借対照表は、企業の財政状態を明らかにするため、年度末において保有するすべての資産、負債及び資本を総括的に表した報告書です。

平成30年3月31日現在、資産（正の財産）のうち88%を有形固定資産（土地、建物、構築物等）が占めています。また、その資産が何によって形成されているかを示しているのが負債・資本です。